

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151（代表）

担当者の所属・氏名 救急部・救命救急センター 大谷典生

【研究責任者】

聖路加国際病院 救急部 大谷典生

【研究代表者】

防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門 齋藤大蔵

外傷にて救急入院された方を対象とした臨床研究

1.研究の対象

研究倫理審査委員会承認後～2020年3月31日の期間、当院に救急入院された外傷患者さん

2.研究の目的・方法

外傷は子供や若年層の死因の第1位、2位を占め、社会的損失の大きい健康問題です。外傷の診療の質を評価し、向上させることは外傷による死亡率を低下させるために重要です。本研究では、外傷診療にかかわるデータを全国の医療施設（主に救命救急センター）から収集し、各医療施設の診療の質評価や、診療行為の効果を評価するための分析を行います。施設ごとのデータを全国データと比較することにより、各施設の診療の現状を評価することが可能になり、診療の質向上に寄与することができます。さらに、集積されたデータを分析することにより、診療行為の効果や診断の精度を評価し、外傷診療システム全体の向上に寄与することが期待できます。

方法：

本研究の対象となるのは、全国の救急医療施設を受診され、重症外傷を有する患者さんです。個人を特定できる情報を除外した形で患者さんの情報・データを登録します。登録はインターネットを用いた入力により行います。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に掲載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2025年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

情報：受傷原因、受傷時の血圧、心拍数、呼吸数、意識レベル、病院での処置・治療内容、入院日数、死亡の有無、等

4.外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当施設の研究責任者が保管・管理します。

5.研究組織

防衛医科大学校 防衛医学研究センター外傷研究部門・病院救急部 齋藤大蔵 ほか
日本外傷データバンク参加病院 264施設

➤ 日本外傷データバンク公式ホームページ

: <https://www.jtcr-jatec.org/traumabank> 資料②参加施設リスト参照